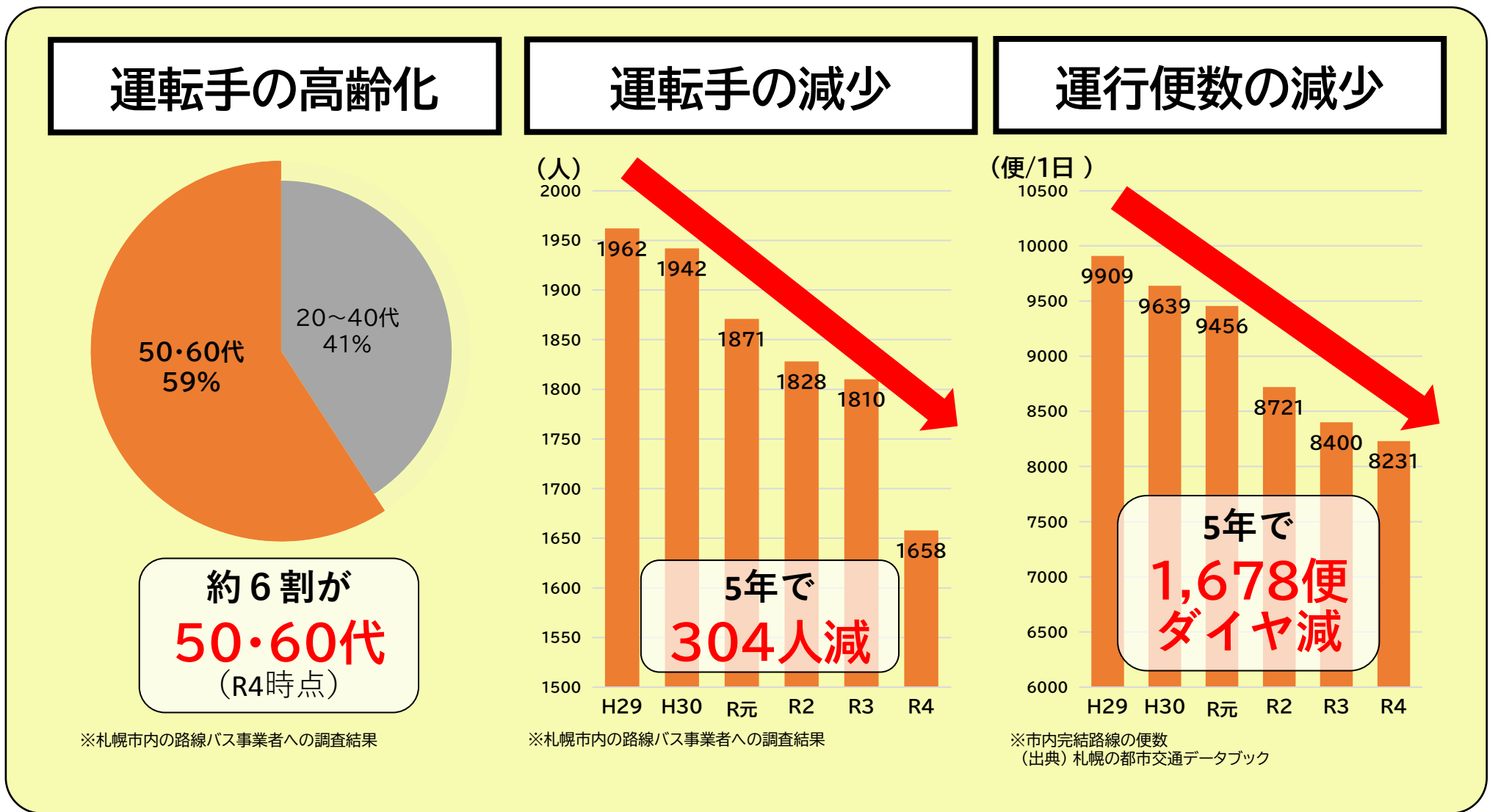


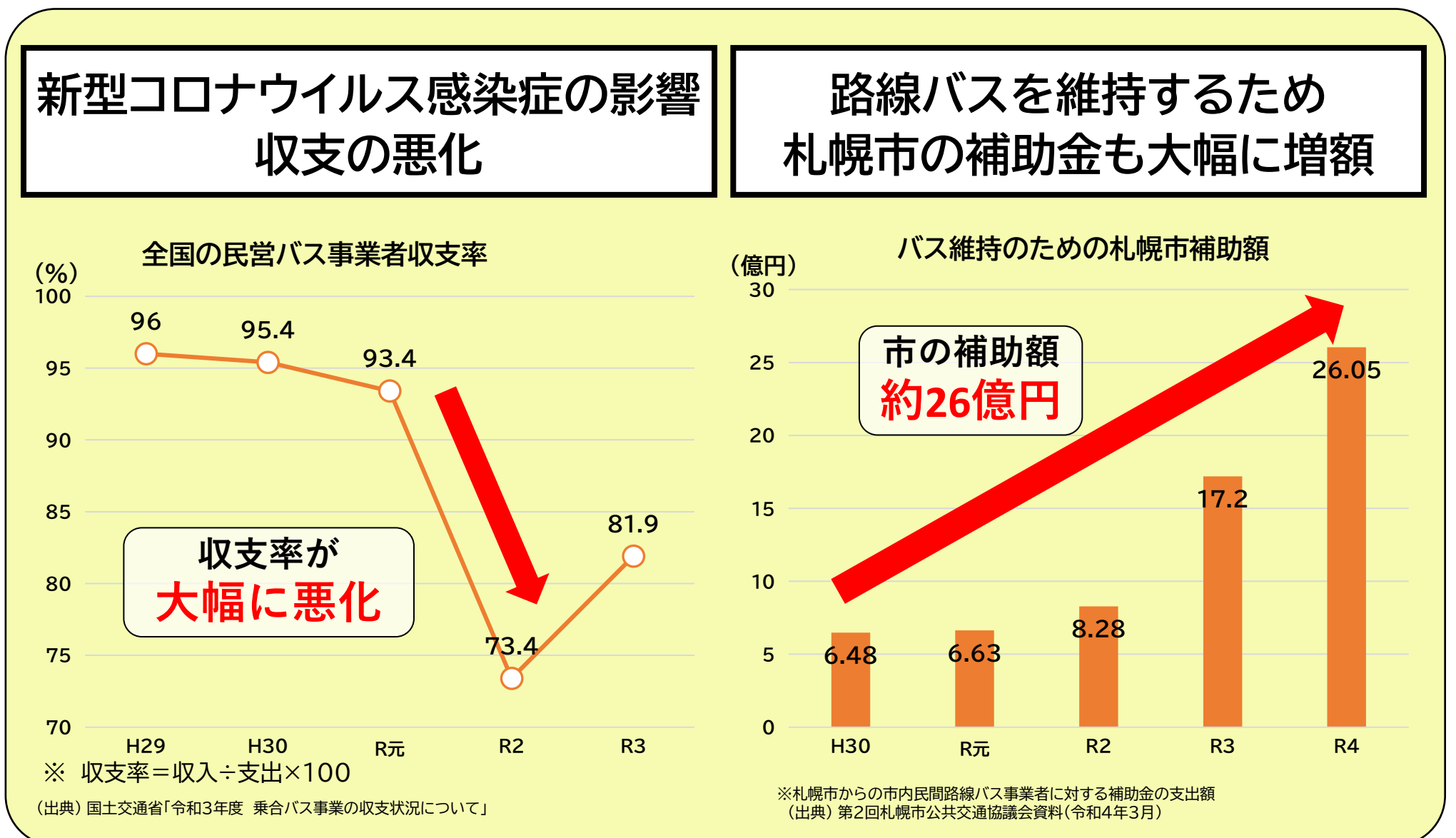
# 札幌市のバス交通の現状について

札幌市 都市交通課  
(TEL:011-211-2492)

## ① 運転手不足により、バス路線の減便、バス廃止の影響が広がりつつあります。

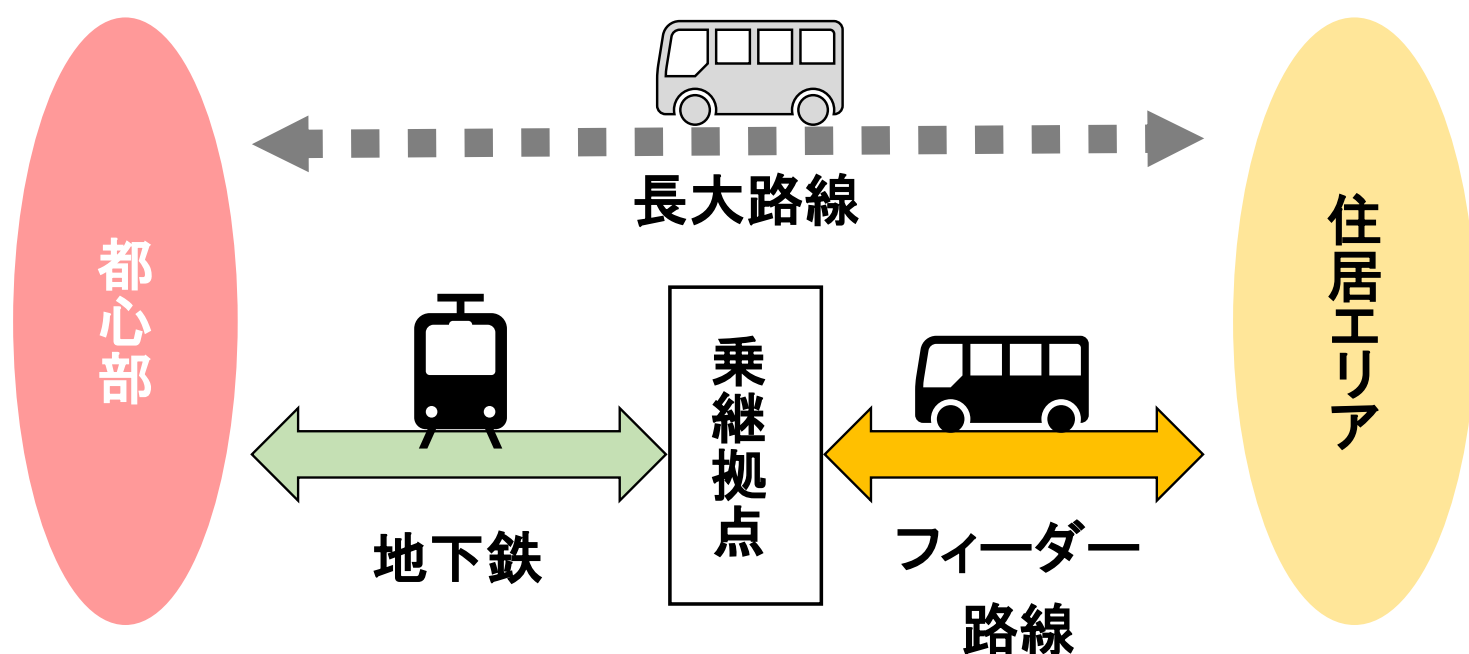


## ② 乗客数が減少し、バス事業者の経営は厳しく、補助金も大幅に増えています。

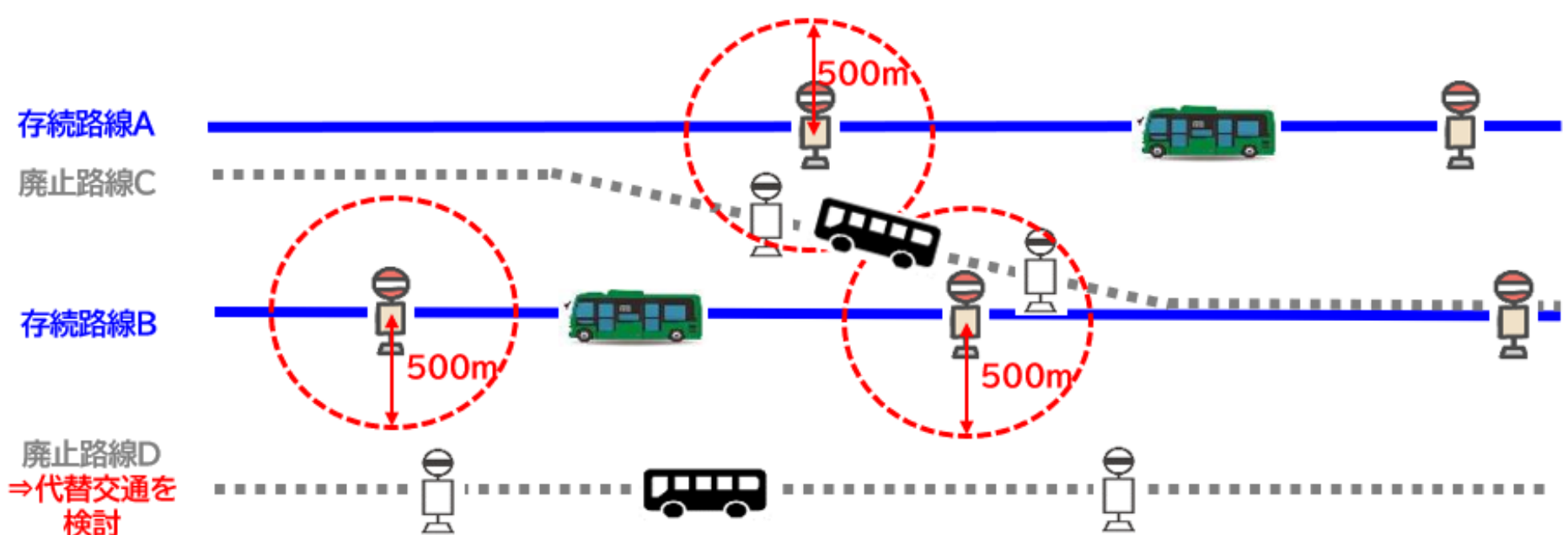


## ■持続可能な公共交通ネットワークの確立に向けて

- バス事業者においては、補助金等で収支が改善したとしても、運転手不足の深刻化で、これまでのようなきめ細やかな路線の維持が困難な状況となっています。
- 地域の足(路線)を持続可能な形で確保していくには、地下鉄等とバスの役割分担により、都心へのバス便を地下鉄止まりとして走行距離を短縮したり、幹線道路を通る路線を中心に集約していかざるを得ない状況です。



- バス停から半径500m以内に他の路線のバス停があるか、750m以内に地下鉄・JR駅があるかどうか等を路線見直しの基準の一つとしており、代替バス停がない廃止バス停があり、交通空白地域が生じる場合、札幌市が代替交通の導入を検討します。



※このほか、地下鉄駅・JR駅からは750m、路面電車停留場からは300m

- R5年1月に交通事業者、利用者、有識者等からなる「札幌市公共交通協議会」を立ち上げ、持続可能な公共交通ネットワークを進めるための指針となる「地域公共交通計画」をR6年10月に策定予定です。